

「いわて農業生産強化ビジョン」

令和8年度当初予算（案）における主な取組

令和8年2月
岩手県

「いわて農業生産強化ビジョン」令和8年度当初予算（案）における主な取組

「いわて県民計画（2019～2028）」に掲げる政策を一層推進し、農業生産の増大や人材の確保・育成など、本県農業の強化に向けて策定した「いわて農業生産強化ビジョン」に基づき、生産性・市場性の高い産地づくり、環境負荷低減と安全・安心な産地づくり、産地づくりを支える人材の確保・育成、地域の産地力向上、試験研究の推進に取り組みます。（R7：197億円→R8：215億円）

「いわて農業生産強化ビジョン」の5つの柱 R8：215億円

1 農業生産の増大に向けた生産性・市場性の高い産地づくり

R8：200億円（200億円）

食料・農業・農村を取り巻く情勢が変化する中、将来にわたって、食料供給基地としての役割を果たしていくため、生産性・市場性の高い産地づくりを進め、収益性の高い農業の実現を目指します。

産地間競争の激化などの動向を踏まえた、県産農畜産物の販路の開拓・拡大、輸出の促進等の取組、食料供給基地としての機能を強化するための生産基盤の整備や農業共同利用施設の再編・整備の取組を進めます。

2 環境負荷低減と安全・安心な産地づくり R8：8億円（7億円）

気候変動など、食料システムを取り巻く環境の変化に対応し、本県農業の持続的な発展を確保するため、環境負荷低減と安全・安心な産地づくりの取組を進めます。

3 産地づくりを支える人材の確保・育成 R8：57億円（7億円）

本県が、農業生産を増大させ、将来にわたって食料供給基地としての役割を果たしていくため、産地づくりを支える人材の確保・育成の取組を進めます。

4 地域ごとの展開方向 R8：88億円（0.7億円）

水田地帯、中山間地域、沿岸地域のそれぞれが有する地域の特性を生かし、農畜産物の産地力向上の取組を進めます。

5 試験研究の推進 R8：4億円（0.3億円）

データ駆動型農業やみどりの食料システム戦略に対応した技術開発、収益性の高い営農モデルの確立など、農業生産の増大や人材の育成の基盤となる試験研究を推進します。

（注）括弧内の予算額は、再掲事業を除いた予算額です。

国の「農業構造転換集中対策」と連動した施策の展開

- 国では、食料・農業・農村基本法に基づく初動5年間（R7～11年度）を「農業構造転換集中対策期間」に位置づけ
- 従来の農業関係予算とは別枠で予算を確保し、施策の充実強化・見直しを実施
- 国の中も連動し、「いわて農業生産強化ビジョン」を推進し、本県農業を強化

国の別枠予算	本県の対応（主な事業）
農業農村整備	<ul style="list-style-type: none">経営体育成基盤整備事業費経営体育成基盤整備事業費（R7経済対策）
共同利用施設の再編集約・合理化	<ul style="list-style-type: none">強い農業づくり交付金（土地利用型農業生産振興対策事業費）
スマート農業機械等の実装	<ul style="list-style-type: none">いわて農業生産強化ビジョン・地域計画実現支援事業費スマート農業機械等導入緊急対策費補助（R7経済対策）

国の経済対策を活用して先行実施する主な事業

国の「「強い経済」を実現する総合経済対策」を活用し、令和7年度補正予算において、以下の事業を措置し、先行して実施

- 経営体育成基盤整備事業費（R7経済対策） 107.5億円
- スマート農業機械等導入緊急対策費補助（R7経済対策） 1.3億円

「いわて農業生産強化ビジョン」の推進予算として、令和7年度補正予算と令和8年度当初予算を合わせて、約31億円の増

（R7：133億円→R8：164億円）

（注）本資料に掲載されている事業は、複数の項目に再掲されている場合があります。²

基本方向

食料・農業・農村を取り巻く情勢が変化する中、将来にわたって、食料供給基地としての役割を果たしていくため、**生産性・市場性の高い産地づくり**を進め、**収益性の高い農業の実現**を目指します。

産地間競争の激化などの動向を踏まえた、**県産農畜産物の販路の開拓・拡大、輸出の促進**等の取組、食料供給基地としての機能を強化するための**生産基盤の整備や農業共同利用施設の再編・整備**の取組を進めます。

主な事業

(1) 品目ごとの展開方向

拡 • 日本一の美味しいお米の国づくり推進事業費

県産米の需要の拡大、ブランド確立を図るため、「金色の風」、「銀河のしづく」、「白銀のひかり」を中心とした高品質・良食味な県産米の安定生産の推進や、販路の開拓、消費者の評価・認知度の向上等の取組のほか、新たに「銀河のしづく」10周年記念大会等を実施

• 高収益園芸作物DX・GX導入実証事業費

土地利用型野菜の導入による収益性の高い水田農業の実現を図るため、水田でのたまねぎやばれいしょ等の栽培におけるスマート農業技術（DX）やバイオ炭を活用した環境負荷低減技術（GX）のモデル実証等を実施

新 • 農作物気候変動対策推進事業費

近年の高温等の気候変動に対応するため、もも等の作付推進に向けた対策技術の開発・評価や現地実証を実施

• りんどう生産拡大支援事業費補助

花き産地の維持・発展を図るため、切り花りんどう新品種等の定植後の栽培管理に要する経費を補助（補助率：定額、補助対象：JAりんどう生産部会等）

• 畜産競争力強化整備事業費補助

畜産農家の収益性向上を図るため、「畜産クラスター計画」に位置づけられた中心的経営体が実施する家畜飼養管理施設等の整備に要する経費を補助（補助率：定額、補助対象：畜産クラスター協議会）

拡 • いわて酪農の郷総合対策事業費（乳用牛群総合改良推進費）

岩手の酪農の生産性向上に向け、乳用牛群検定データを活用した酪農家指導や酪農ヘルパー等外部支援組織の体制強化の取組を支援するほか、新たに生乳生産量向上のための飼養管理モデル実証等を実施

新 • いわての肉用牛進化プロジェクト事業費

肉用牛産地としての維持・発展を図るため、生産頭数の維持・増加に向けた取組や、県産牛肉の評価向上に向けた牛肉のおいしさに係る評価基準の策定等を実施

39.6 百万円

12.5 百万円

5.9 百万円

4.8 百万円

335.6 百万円

5.7 百万円

6.5 百万円

主な事業

(1) 品目ごとの展開方向（続き）

拡 • 烏獸被害防止総合対策事業費

野生鳥獣による農作物被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲や電気柵等の侵入防止柵の設置などを支援するとともに、食肉加工を目的とするニホンジカの放射性物質検査の実施や、クマ特別対策事業に要する経費を補助するほか、新たな侵入防止対策技術を開発（補助率：定額等、補助対象：協議会等）

486.7 百万円

(2) 農畜産物のブランド化

拡 • いわて農林水産物利用拡大戦略事業費

外食事業者向けの県産農林水産物の販路開拓・拡大を推進するため、実需者ニーズを捉えた商材開発の支援や生産者とのマッチング機会を提供するほか、新たに生産者と首都圏飲食店との交流会を開催

11.1 百万円

拡 • 農林水産物輸出強化事業費

県産農林水産物の海外における認知度向上と販路の拡大を図るため、フェアの開催や、バイヤーの招へい、産地商談会の開催等のほか、新たに県産農林水産物のトライアル輸出等の取組を支援

13.0 百万円

拡 • いわての食財海外販路開拓・魅力発信事業費

県産農林水産物の輸出力強化、海外への販路拡大を図るため、有望市場であるタイ・シンガポールにおいて、現地バイヤーや在外公館等と連携し、トップセールス及び岩手県フェア等を開催するほか、新たに北米での販路拡大に向けた市場調査等を実施

36.7 百万円

(3) 生産基盤の強化

• 経営体育成基盤整備事業費

地域の中心となる経営体の育成を図るため、ほ場の大区画化や排水改良などの生産基盤の整備と担い手への農地集積を一体的に推進

3,463.0 百万円

• 経営体育成基盤整備事業費（R7経済対策）※先行実施

地域の中心となる経営体の育成を図るため、ほ場の大区画化や排水改良などの生産基盤の整備と担い手への農地集積を一体的に推進

10,753.2 百万円

• 農村地域防災減災事業費

施設の機能回復や災害の未然防止のため、地域の実情に即した農業用施設の整備や保全等を総合的に実施

855.7 百万円

拡 • 強い農業づくり交付金（土地利用型農業生産振興対策事業費）

持続可能で収益力の高い産地づくりを推進するため、必要な農業用機械の導入や施設整備等のほか、新たに老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化に要する経費を補助（補助率：1/2等、補助対象：農業者の組織する団体等）

3,184.7 百万円

基本方向

気候変動など、食料システムを取り巻く環境の変化に対応し、本県農業の持続的な発展を確保するため、**環境負荷低減と安全・安心な産地づくり**の取組を進めます。

主な事業

・ 北いわてグリーン農業人材育成事業費

県北地域の特性を生かした本県農業の持続的な発展を図るため、県北農業研究所を拠点に、環境負荷を低減する農業の実践者を育成する「いわてグリーン農業アカデミー」の運営や、収益性の高い果樹生産を支援する研究を実施

2.6 百万円

拡・ いわてみどりの食料システム戦略推進事業費

「みどりの食料システム戦略」に基づく持続可能な農業を推進するため、栽培体系のグリーン化や有機農業の導入、国際水準G A Pの取組等の支援、水田除草省力化技術の実証のほか、新たにバイオマスの地産地消に向け、バイオ液肥の利用等を促進（補助率：1/2・定額、補助対象：協議会等）

56.0 百万円

新・ 畜産振興総合対策事業費（畜産環境対策総合支援事業費補助）

国際情勢に左右されにくい安定的な肥料供給と持続可能な農業生産を図るため、堆肥化処理施設等の整備に要する経費を補助（補助率：定額・1/2以内、補助対象：畜産を営む者等が参加する協議会）

10.0 百万円

・ 高収益園芸作物DX・GX導入実証事業費【再掲】

土地利用型野菜の導入による収益性の高い水田農業の実現を図るため、水田でのたまねぎやばれいしょ等の栽培におけるスマート農業技術（DX）やバイオ炭を活用した環境負荷低減技術（GX）のモデル実証等を実施

12.5 百万円

・ 畜産G A P普及推進事業費

安全・安心な畜産物の供給や農業経営の体質強化を図るため、畜産G A P等の取得に向けた取組を支援（補助率：定額、補助対象：畜産G A P取得意向のある農場等）

0.5 百万円

・ 環境と共生する産地づくり確立事業費

農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るため、化学合成農薬や化学肥料の低減など、環境保全に効果の高い営農活動を支援

113.7 百万円

基本方向

本県が、農業生産を増大させ、将来にわたって食料供給基地としての役割を果たしていくため、**産地づくりを支える人材の確保・育成の取組**を進めます。

主な事業

- | | | |
|--|--|------------------|
| 拡 | ・ 農業経営基盤強化促進対策事業費 | 503.2 百万円 |
| | 地域計画の実現に向け、意欲ある農業者への農地集積等による経営体質の強化や集落営農組織の経営基盤の確立に向けた共同利用機械の導入等の支援のほか、新たに地域内外の担い手への農地の集約化・大区画化を推進（補助率：10/10等、補助対象：農業者等） | |
| 拡 | ・ いわて農業生産強化ビジョン・地域計画実現支援事業費 | 187.0 百万円 |
| | いわて農業生産強化ビジョン及び地域計画の実現のため、地域の中心となる経営体の規模拡大や地域資源を活用した多角化の取組などに必要な機械等の整備に要する経費を補助するほか、新たに米の生産拡大等に向けた支援を強化（補助率：2/3、補助対象：農業を担う者等で組織する団体など） | |
| ・ スマート農業機械等導入緊急対策費補助（R7経済対策）※先行実施 | 131.7 百万円 | |
| | 農業経営の継続・発展のため、低コスト化や省力化に取り組むために必要なスマートの農業機械等の導入に要する経費を補助（補助率：定額、補助対象：農業法人、3戸以上の農業者で組織する農業者グループ、集落営農組織） | |
| 新 | ・ 全国農業担い手サミット開催準備費 | 3.3 百万円 |
| | 令和9年度に本県で開催予定の「全国農業担い手サミット」の準備を円滑に進めるため、推進体制の整備や開催県の調査等を実施 | |
| 拡 | ・ いわてニューファーマー支援事業費 | 465.8 百万円 |
| | 新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営確立のための資金の交付、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援するほか、新たに新規就農希望者や先輩農業者等との交流会を開催（補助率：定額、補助対象：就農希望者、認定新規就農者等） | |
| 新 | ・ 農業大学校施設整備事業費 | 55.8 百万円 |
| | 本県農業を取り巻く環境変化等を踏まえた県立農業大学校の施設整備に向け、基本設計等を実施 | |
| 拡 | ・ 多様な農業人材確保推進事業費 | 6.0 百万円 |
| | 地域農業の中核となる経営体の雇用を確保するため、短期雇用人材の確保に向けた労働力マッチングアプリの活用支援等のほか、新たに外国人材のリレー派遣に取り組むモデル経営体の創出や農福連携の取組事例等に係る研修会を開催 | |
| ・ 幸せ創る女性農林漁業者育成事業費 | 7.2 百万円 | |
| | 本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組や「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援するほか、若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信を実施 | |

基本方向

水田地帯、中山間地域、沿岸地域のそれぞれが有する**地域の特性**を生かし、**農畜産物の産地力向上の取組**を進めます。

主な事業

(1) 水田地帯

拡

・ **水田農業構造改革対策費（岩手の水田農業確立推進事業費） 6.2 百万円**

米政策の見直しに対応するため、産地が主体となって行う需要に応じた米生産の推進に向けた取組を支援するほか、新たに水稻の種子生産体制の強化に向け、生産者の意識醸成を図る研修会等を実施（補助率：定額、補助対象：市町村等）

・ **高収益園芸作物DX・GX導入実証事業費【再掲】 12.5 百万円**

土地利用型野菜の導入による収益性の高い水田農業の実現を図るため、水田でのたまねぎやばれいしょ等の栽培におけるスマート農業技術（DX）やバイオ炭を活用した環境負荷低減技術（GX）のモデル実証等を実施

・ **畜産競争力強化整備事業費補助【再掲】 335.6 百万円**

畜産農家の収益性向上を図るため、「畜産クラスター計画」に位置づけられた中心的経営体が実施する家畜飼養管理施設等の整備に要する経費を補助（補助率：定額、補助対象：畜産クラスター協議会）

(2) 中山間地域

拡

・ **中山間地農業農村活性化推進対策事業費 75.4 百万円**

いわて農業生産強化ビジョンに掲げる中山間地域の展開方向の実現に向け、農村RMO形成や中山間地域の農業モデル事例創出に向けた取組を支援するほか、新たに地域リーダー等の地域づくりプロデュース力の向上を図る研修等を実施（補助率：定額、補助対象：中山間地域の協議会等）

・ **飼料生産基盤DX導入実証事業費 5.0 百万円**

自給飼料の生産・利用の拡大を図るため、AIによる放牧監視や、ロボットトラクタによる飼料生産作業など、省人化に向けた技術実証を実施

・ **中山間地域総合整備事業費 395.4 百万円**

地域特性を生かした農業と活力ある農村づくりを促進するため、地域の実情に応じた農業生産基盤や農村生活環境基盤を整備

・ **いきいき農村基盤整備事業費補助 100. 百万円**

いきいきとした岩手の農業・農村を創り上げていくため、中山間地域等の耕作条件が不利な小規模農地等を対象とした簡易な基盤整備や、スマート農業の導入に向けた取組に要する経費を補助（補助率：定額等、補助対象：市町村等）

主な事業

(3) 沿岸地域

- 大規模施設園芸企業誘致促進事業費**

沿岸地域の園芸振興や雇用創出を図るため、大規模な園芸施設の企業誘致に向け、市町村と連携した推進体制の整備や、モデル市町村における誘致活動等を実施

拡

- 強い農業づくり交付金（土地利用型農業生産振興対策事業費）【再掲】** **3,184.7 百万円**

持続可能で収益力の高い産地づくりを推進するため、必要な農業用機械の導入や施設整備等のほか、新たに老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化に要する経費を補助（補助率：1/2等、補助対象：農業者の組織する団体等）

- 獣医師確保対策事業費**

25.0 百万円

産業動物に携わる獣医師を確保するため、獣医学学生等への修学資金の貸付や県内への就業対策を実施

基本方向

データ駆動型農業やみどりの食料システム戦略に対応した技術開発、収益性の高い営農モデルの確立など、農業生産の増大や人材の育成の基盤となる試験研究を推進します。

主な事業

拡

- 高温登熟耐性水稻品種開発加速化プロジェクト事業費**

13.1 百万円

気候変動に対応した高温登熟耐性を持つ米新品種の開発の加速化を図るため、沖縄県と連携した栽培試験を実施するほか、新たに今後の品種開発や米の生産・販売等に係る両県の連携強化に向けた意見交換を実施

新

- りんご次世代型革新的省力化栽培技術開発事業費**

3.0 百万円

りんごの生産性向上や労働力不足に対応するため、スマート農業機械等の利用に適した樹形や、本県に適応する高密植栽培技術の開発を実施

- 家畜改良増殖対策事業費（いわて和牛改良増殖対策事業費）**

38.2 百万円

和牛産地としての競争力強化と肉用牛経営の安定を図るため、ゲノム育種価等による雄子牛の選抜や、受精卵移植技術等を活用した雄子牛を多く生産する取組を実施し、産肉能力に優れる県有種雄牛を造成

新

- 試験研究機関の機械・機器整備**

10.7 百万円

先進的な試験研究を推進する基盤を整備するため、簡易草地更新が可能な播種機や自動操舵装置等を整備